

岐阜高専サイエンスサロンを開催

岐阜高専は、11月1日（火）に、本会共催事業の講演会として、岐阜市柳ヶ瀬の柳ヶ瀬あい愛ステーションで「まちづくり講演会&座談会」を開催した。

講演会は、ドイツ・フライブルク在住でまちづくり・環境ジャーナリストである同校OBの村上敦氏を講師に招き、ドイツから学ぶ環境・エネルギー政策と題して行われ、本会会員及び同校OB含め約30人が参加した。

続く座談会では、岐阜市自然共生部地球環境課から岐阜市の環境施策、岐阜市にぎわいまち公社からレンタサイクルやEVカーシェアリング事業、また同校が参加している小水力発電アイデアコンテスト（ジェネコン）等の事例紹介もあり、持続可能な社会づくりに関して意見交換が行われた。



講演の様子



座談会の様子